

プランクトン調査結果のお知らせ

各位

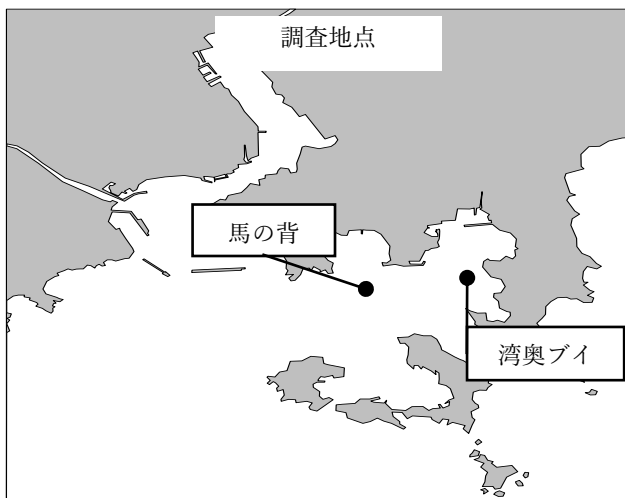
本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。
 検鏡の結果、魚類に対して有害なディクチオカ属が最高で270 cells/mL確認されました。
 海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、
 中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

調査地点	水深	ディクチオカ属	クロロディニウム・ ポリクリコイデス	カレニア・ ミキモトイ
湾奥ブイ	0-10m	270	0.00	0.00
馬の背	0-10m	38	0.00	0.00

※本日の調査は0～10mの海水を混合して検鏡しています。

プランクトンが最も多い層の細胞数は上の表の値よりも高いと考えられますので、十分注意してください。



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ディクチオカ属：
数千～cells/mL（魚類等のへい死のおそれ有り）

図 調査定点

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>

NABRAS：https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html